

## 教員のIT活用指導力の向上について

平成17(2005)年度までに概ね全ての公立学校教員がコンピュータを用いて指導できるよう、国・都道府県・学校の各段階ごとの体系的な研修のほかに、平成15年度からは、e-ラーニング方式の自学研修システムの開発や教科を同じくする教員の教育情報の共有化を促進するためのモデル事業(e-教員プロジェクト)を実施することにより、教員研修の強化・充実を図る。

### e-教員プロジェクト(新規)平成15年度予算額 332,029千円

- (1) e-ラーニングを活用したIT指導力養成  
研修プログラムの開発・提供(新規) 216,966千円

各種研修成果等の自己評価に基づき、自らが必要となるITを活用した教科指導に関する能力を自由な時間に効率的に習得できるe-ラーニングを活用したネットワーク提供型のカリキュラムを開発する。

- (2) 教育情報共有化促進モデル事業(新規) 115,063千円

教科を同じくする地域の教員が集まる教育研究団体等を活用し、研修に加え、日常的な情報交換、コンテンツ等の情報共有を一体的に行うことができるよう、地域を指定し、教育情報の作成・共有化等の研究を行うモデル事業を実施する。